

# 第五次国有林野施業実施計画書

## 第三次変更計画

(高知森林計画区)

計画期間 [ 自 平成27年4月1日 ]  
[ 至 平成32年3月31日 ]

[ 変更年月 平成30年3月 ]

四国森林管理局

## 第四次国有林野施業実施計画（高知森林計画区）の変更について

### 【変更理由】

- 以下の理由により、国有林野管理経営規程(平成11年1月21日付け農林水産省訓令第2号)第14条第2項に基づき変更する。
- ② 主伐・再造林の推進等に伴う施業群別面積等の変更、主伐・更新の追加及び保育量の増
  - ③ 保護林制度改正に伴う保護林の種類等の変更

### 【変更する項目】

- 2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量
  - (2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等
  - (3) 水源涵養タイプにおける施業群別の上限伐採面積
  - (4) 伐採総量
  - (5) 更新総量
  - (6) 保育総量
- 5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域
  - (1) 保護林の名称及び区域

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採個所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(2) 水源涵養タイプにおける施業群別面積等

(単位：ha)

施業群		林地面積	取扱いの内容	伐期齢
施業群	スギ分散伐区	<u>622</u>	育成単層林施業 概ね5ha以下	45年
	ヒノキ分散伐区	<u>133</u>	〃 〃	50年
	スギ長伐期	<u>3,431</u>	〃 〃	90年
	ヒノキ長伐期	<u>1,134</u>	〃 〃	100年
	複層林	<u>207</u>	育成複層林施業 概ね20ha以下	80年
	スギ長伐期複層林	<u>134</u>	〃 〃	130年
	ヒノキ長伐期複層林	<u>60</u>	〃 〃	100年
	択伐	<u>2,500</u>	天然生林施業	定めない
	ぼう芽分散伐区	<u>48</u>	育成単層林施業 概ね5ha以下	15年
施業群設定外		<u>63</u>		
合計		<u>8,333</u>		

注：施業群設定外は試験地等である。

(3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積
スギ分散伐区	<u>69</u>
ヒノキ分散伐区	<u>13</u>
スギ長伐期	<u>191</u>
ヒノキ長伐期	<u>57</u>
複層林	<u>26</u>
スギ長伐期複層林	<u>10</u>
ヒノキ長伐期複層林	<u>6</u>
択伐	定めない
ぼう芽分散伐区	<u>16</u>

## (4) 伐採総量

(単位：m<sup>3</sup>、ha)

区 分	林 地					林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	—	16,444 (146)	16,444				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	—	1,102 (10)	1,102				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	スギ分散伐区	<u>58,363</u>	3,072 (19)	<u>61,435</u>			
	ヒノキ分散伐区	31,015	—	31,015			
	スギ長伐期	7,997	110,893 (1,001)	118,890			
	ヒノキ長伐期	3,184	35,401 (366)	38,585			
	複層林	—	13,189 (105)	13,189			
	スギ長伐期 複層林施業	2,231	667 (5)	2,898			
	ヒノキ長伐期 複層林施業	6,636	—	6,636			
	択 伐	—	2,752 (50)	2,752			
	ぼう芽分散 伐区施業	897	—	897			
	設 定 外	—	2,833 (22)	2,833			
計	<u>110,323</u>	168,807 (1,569)	<u>279,130</u>				
合 計	<u>110,323</u>	186,353 (1,724)	<u>296,676</u>	13,540	<u>310,216</u>	—	<u>310,216</u>
年 平 均	<u>26,373</u>	35,407 (330)	<u>61,780</u>	2,708	<u>64,488</u>	—	<u>64,488</u>

注：( ) は、間伐面積である。

## (再掲) 市町村別内訳

(単位：m<sup>3</sup>)

市町村名	林 地					林地 以外	合計
	主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
香美市	<u>87,913</u>	183,462	<u>271,375</u>	/	/	/	/
高知市	895	1,102	1,997				
南国市	<u>21,515</u>	1,789	<u>23,304</u>				
計	<u>110,323</u>	186,353	<u>296,676</u>				

注：臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

## (5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	—	—	<u>190</u>	<u>190</u>
	複層林造成	—	—	—	—	—	—
	計	—	—	—	—	<u>190</u>	<u>190</u>
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	—	—
	ぼう芽	—	—	—	—	13	13
	計	—	—	—	—	13	13
合 計		—	—	—	—	<u>204</u>	<u>204</u>

注：端数調整につき計が一致しない場合がある。

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下刈	—	—	—	—	<u>367</u>	<u>367</u>
	つる切	—	—	—	—	1	1
	除伐	—	—	—	—	25	25

注：端数調整につき計が一致しない場合がある。

5 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

(1) 保護林の名称及び区域

種類	名称	新・既	面積(ha)	位置(林小班)	特徴等
生物群集 保護林	にしくまやま 西熊山	既	478.99 ( <u>保存地区 のみ</u> )	32い、ほ、へ 33い、ろ、は、に 34い、ろ、は、に	暖温帯から冷温帯までの林相の垂直分布が見られ、ブナを主体とする多様な樹種が生育する。
	いしだてやま 石立山	既	121.56 ( <u>保存地区 のみ</u> )	56は	暖温帯から冷温帯までの林相の垂直分布が見られる。石灰岩からなる急峻な山岳地であり、露岩地にはジャクシンが生育するほか、石灰岩固有の植物等が生育する。